

令和7年第19回（定例）高砂市教育委員会 会議録

令和7年12月25日午後1時30分高砂市教育委員会を高砂市役所本庁舎3階301会議室において開会

出席者

教育長	玉野 有彦
委員	吉田 美香
委員	山名 克典
委員	川本 晃功

欠席者

委員	神尾 信作
----	-------

出席事務局職員

教育部長	木田 匠	教育推進室長	吉金 仙人
学校教育室長	平山 健二	教育総務課長	竹内 禎之
教育総務課主幹	石原 里美	学校教育課長	古門 宜泰
青少年センター所長	長谷川 竜平		

本日の会議に付した事件

議案

1 高砂市教育委員会事業後援について

(1) ワークショップコレクション ゲームプログラミング・おしごと編

協議事項

1 高砂中学校区協議会による検討結果の検証について

報告事項

1 高砂市教育委員会事業後援について

その他

1 1月行事予定について

午後1時28分 教育長本日の会議を宣告

議 事 議案1 高砂市教育委員会事業後援について

○教育長 議案1 高砂市教育委員会事業後援について、事務局より説明をお願いいたします。

○事務局 事業の名称はワークショップコレクション ゲームプログラミング・おしごと編、事業の目的はプログラミング教育やキャリア教育及び金融教育など先端教育の機会格差の解消となっております。

事業の内容は高砂市の小学生とその保護者が、プログラミング教育、キャリア教育及び金融教育について正しく理解し、楽しく体験することができるリアルイベントです。7月に加古川市にて同様のイベントを開催したところ、高砂市からも非常に多くの申込みがあったため、継続企画として開催をするということです。

主催者はみらい学びフェスティバル製作委員会、実施日は令和8年2月23日です。

2ページ、3ページには運営規約、4ページに役員名簿、5ページに目的等が書かれています。

アクサ生命保険が共催となっていますが、営利目的は一切排除し、社会貢献の活動の一環としてセミナーを実施するとされており、セミナー中での金融リテラシー向上を目的としており、金融商品の販売、提供はないとなっていますが、同様のものに関しては今まで不承認にしてきた経緯もあるので、不承認として構わないと思っております。

○教育長 この件につきまして、御意見、御質問ございますか。

○委員 今までこういう形の金融教育は保護者へのセミナーがあれば駄目だということ由来るので、一貫しなければならぬと思います。ただ、いつまでこれを断るんだらうと思うので、そういったときに、学校でどれだけの金融教育が行われているかというのが大事だと思います。学校では実際、どの程度やられますか。

○事務局 小学校でも中学校でもやっているとは聞いたことはないです。

○委員 金融教育と言いながら、実際には、後にどこかにつながっていこうという意図を感じるので、今の時点では駄目だと思いますが、断る以上、金融教育に関しては、学校の中で十分行っているということであればいいのですが。加古川でやったということですが、加古川教育委員会は後援しているのですか。

○事務局 加古川はしていたと思います。

○委員 していたのですね。

今回の分に関しては、今までの経緯との一貫性、整合性を取るために断るとして、理由をつけるのには、学校内での教育は十分していますと言われた方がいいと思います。

○教育長 ほかにどうですか。

○事務局 ここに出てるキャリア教育やプログラミング教育は、小中学校で取り組みを進めていますので、それに加えて金融教育がどういった形で入れていくのかというのは検討していかなければならないと思っています。

(休憩 午後1時34分)

(再開 午後1時43分)

○教育長 議案1につきましては、過去の事例同様に承認しないことでよろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○教育長 議案1 高砂市教育委員会事業後援につきましては、原案を否決することとします。

議 事 協議事項1 高砂中学校区協議会による検討結果の検証について

○教育長 協議事項1 高砂中学校区協議会による検討結果の検証について、事務局より説明をお願いいたします。

○事務局 現在、新たな学校づくり推進計画の策定に向けまして、新たな学校づくり推進審議会にて審議がなされており、その審議内容には、適正規模・適正配置や再編計画が含まれております。この適正規模・適正配置や高砂中学校区の在り方について、平成21年度から24年度にかけて、庁内検討委員会や高砂中学校区協議会にて検討した経緯がございますので、平成25年3月の高砂中学校区協議会による検証結果の検証についての案として示しております。

1の高砂中学校区協議会とは、学識経験者、高砂地区・荒井地区の小中学校関係者、自治会関係者で構成され、高砂市の小中学校の適正規模・適正配置庁内委員会で示された適正規模を下回っている高砂中学校の在り方について、広く関係者の意見を聞き、反映するために設置されたものです。

そもそも小中学校の適正規模・適正配置庁内検討委員会は、平成23年3月に、「高砂市立小中学校における適正規模、適正配置について」を策定し、適正規模は、小中学校とも12学級から18学級とし、加えて小学校においては、おおむね300人を下回らない児童数としております。

既に、その規模を下回る高砂中学校の今後の方針として、ア 高砂中学校と荒井中学校の統合、イ 荒井中学校区の一部見直しで高砂中学校区に近接する荒井中学校区の一部を高砂中学校区に編入する検討、ウ 高砂小中学校に

特色ある教育で、例えば小中連携教育を展開するという選択肢案を示しました。

2の検討結果の内容は、高砂中学校区協議会から、平成25年3月に、市長に対し、先ほどの3つの案を検討しまして、下記内容が報告されました。

①高砂中学校の今後の方針として、上記ウの特色ある教育の展開を選択するが、適正規模の回復のためにも、条件として、学校選択制などの制度見直しも含める。

②選択肢実施に対しての考え方で、ア 9年間を通したカリキュラムの検討の必要性。イ 高砂地区の文化、人材の活用を検討。ウ 小中一貫を目指す特徴的な取組や制度見直し検討の必要性。これらの考え方を基に、教育委員会と該当の小中学校及びPTAなどと具体的な実施内容について早急に協議を行うことを提言しました。

3の検討結果を受けての対応は、平成25年3月にその提言を受け、平成25年6月に市内中学校区協議会を設置し平成26年3月まで、高砂小中学校における小中一貫教育の検討及び各中学校区での小中一貫の教育について検討がなされました。平成26年4月に、高砂小学校と高砂中学校が小中一貫教育を開始し、併せて、市内他校区からの高砂小中学校への指定校変更が可能になりました。平成27年3月には、第1回小中一貫教育準備会議が開催され検討が始まり、平成27年10月には、第1回小中一貫教育推進会議が開催されました。それらの検討を受けて、平成30年4月から、市内小学校、中学校において、小中一貫教育が開始されました。

4の検証としまして、小中一貫教育については、現在、各中学校区で、高砂小学校・高砂中学校の取組を参考にしながら取り組んでいるところであり、特色ある教育の展開としては効果があったと考えております。

平成26年度からの高砂小学校・高砂中学校における小中一貫教育開始と併せて、市内他校区からの高砂小学校及び高砂中学校への指定校変更を可能とし、生徒数増加を期待したものの、高砂中学校の生徒数は減少傾向が続き、令和7年度時点で27%減となっておりますので、高砂中学校の規模の適正化にはつながっていないと考えております。

既に高砂中学校だけではなく、高砂市内全域で学校の小規模化が進行しており、小中学校の適正規模適正配置については、一部の地域で議論するのではなく、市内全域で改めて検討を行うべき局面を迎えております。

よって、新たな学校づくり推進計画においては、将来の児童生徒数推移だけでなく、小中学校を取り巻く様々な教育課題等を把握し、教育振興基本計画を踏まえ、適正規模適正配置や校区再編計画、学校施設整備基準などの検討を行っているところです。

○教育長

御意見、御質問ございますか。

○委員 高砂中学校の人数が減っているのに、高砂小学校・中学校の一貫の授業が行われたら、特色ある学校として評価され、他の地域からの転校で人数の維持ができるということでしたが、結局は人数の増加にはつながらなかったということですね。実際、他所から高砂へ通学している子は何人ぐらいいるのですか。

今、報告の中では、特色ある教育の展開としては効果があったとして言われましたけど、その評価というのがどのようなことを評価して言っているのですか。新たな学校づくりの中の1つのボーンである小中一貫教育はどんなふうに行っているのでしょうか。

(休憩 午後1時54分)

(再開 午後2時28分)

○教育長 協議事項1では高砂中学校区協議会の検討結果の検証について説明があり、いろんな方向から協議いたしました。

どのような効果があったのかとか、不十分な点はどんなところなのかとか、それを今後どうつないでいくのかというような検証の仕方をしてほしいという意見がありましたので、この検証内容についてはもう少し検討することをお願いしたいと思います。

よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○教育長 協議事項1 高砂中学校区協議会による検討結果の検証については、継続協議とします。

議 事 報告事項1 高砂市教育委員会事業後援について

○教育長 報告事項1 高砂市教育委員会事業後援について、事務局より説明をお願いいたします。

○事務局 1番と2番は生涯学習課、3番は学校教育課で、それぞれの日に申請を受け承認決定したものでございます。

○教育長 御意見、御質問ございませんか。よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○教育長 報告事項1については了承します。

議 事 その他1 1月行事予定について

○教育長 その他1 1月行事予定について、事務局から説明をお願いします。

○事務局 7日の水曜日は3学期始業式、22日木曜日から31日の土曜日にかけて各学校のオープンスクールの予定がございまして。

1月の定例教育委員会は22日木曜日13時30分から本庁舎4階405会議室で開催する予定です。

○教育長 日程はよろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○教育長 その他1 1月行事予定について了承します。

令和7年12月25日 午後2時32分 教育長会議の閉会を宣告
